

スリランカからの便り

平成 29 年度青年海外協力隊

氏名 伊藤詩乃 職種 幼児教育

テーマ：デング熱なんかには負けないぞ！

スリランカ最大の都市、コロンボにある自宅からバスを乗り継いで約45分、ヌゲーゴダという町にあるオープンユニバーシティ（幼・小学校、中・高等教育、特別支援、美術などの学位や資格が取得可能な大学）の中にある附属幼稚園での活動が始まって早3か月が経ちます。働いている先生たちと共に、私も“幼稚園の先生”として子どもたちと関わっています。

附属幼稚園はスリランカの幼稚園のモデル園となっていて、保育士の資格を取る為に大学に通っている学生達の実習の場にもなっています。



(園の室内の様子)

スリランカでは現在、デング熱が大流行しており注意喚起がされています。また、大学付近には流れが止まった川があり、デング熱の発生地にもなっています。

限られた環境の中でも、子どもたちが思いきり楽しめるあそびを先生たちと共に考えていきたいです。

園には3歳～5歳の子ども約50人が通っています。友だちと一緒にかけっこをしたり、鬼ごっこをすることが大好きで、元気いっぱいです。外に遊具が設置されているグラウンドがあるのですが、なかなか外へ出て思いきり遊ぶということができません。現在、雨期でほとんど毎日、雨が降っているというのも理由の一つですが、もう一つ大きな理由があります。それは、“デング熱”です。



(室内で砂遊びをしている様子)



(絵本の読み聞かせ～おおきなかぶ～)